

平成29年8月の東北の外国人宿泊者数、前年同月比18%増 5月からの青森・天津線の就航等が要因

観光庁の宿泊旅行統計調査の平成29年8月分(第2次速報値)がとりまとめられたことを受け、東北運輸局管内(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県)の集計結果を、以下のとおりとりまとめましたので、お知らせいたします。

1. 東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移(別添1)

○平成29年8月の東北運輸局管内の延べ外国人宿泊者数※は 56,540 人泊となっており、前年同月(47,770 人泊)と比較して 18%増。全国での前年同月比は 13%増であり、全国と比較しても東北地域の伸び率は高い。震災前の平成22年同月比でも 27%増となった。

ただ、東北地域における前年同月の伸び率については、同年6月の48%増、同年7月の29%増と比べて低い伸び率にとどまっている。

○平成29年1月～8月の東北運輸局管内の延べ外国人宿泊者数は 526,390 人泊となっており、前年同期(371,720 人泊)と比較して 42%増となった。

2. 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数の推移(別添2)

○台湾、中国については好調が続いており、前年同月(14,000 人泊、7,460 人泊)と比較してそれぞれ 27%増(17,770 人泊)、60%増(11,910 人泊)。震災前の平成22年同月比でもそれぞれ 205%増、124%増となった。

3. 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数の推移(別添3)

○青森県が特に好調であり、前年同月(10,980 人泊)と比較して 70%増(18,720 人泊)となった。

※従業員数 10 人以上の施設における延べ宿泊者数。平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。

詳細につきましては、別添資料を参照願います。

その他、全国に関する調査結果等につきましては、観光庁の宿泊旅行統計調査のページ

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>

を御覧ください。

《問い合わせ先》

東北運輸局 観光部 観光企画課 花沢・加藤

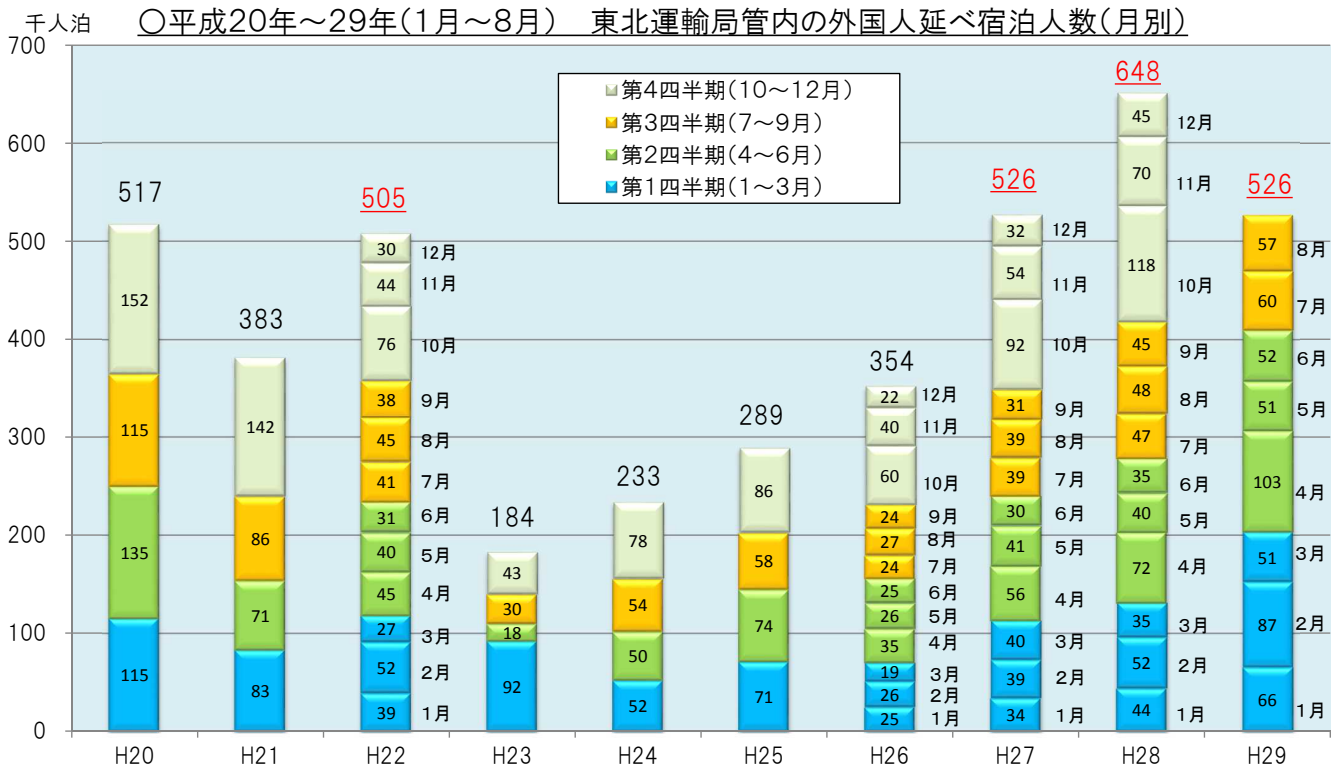
TEL:022-791-7509

FAX:022-791-7538

東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移



- 平成27年の外国人延べ宿泊数の合計値は、震災前の平成22年の水準まで回復。
- 平成28年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成27年の23%増となった。
- 平成29年1月～8月の合計値は、平成28年の1月～8月の合計値の42%増となった。



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計)

別添1

東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その1)



国・地域	平成28年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	総数 (平成29年8月の 前年同月比)			総数 (平成29年1月～8月の 前年同期比)			総数 (平成29年8月の 平成22年同月比)			総数 (平成29年1月～8月の 平成22年同期比)		
	平成28年	平成29年	伸率 (%)	平成28年	平成29年	伸率 (%)	平成22年	平成29年	伸率 (%)	平成22年	平成29年	伸率 (%)
総数	47,770	56,540	18	371,720	526,390	42	44,640	56,540	27	318,870	526,390	65
韓国	6,430	5,580	-13	40,400	51,270	27	13,560	5,580	-59	92,450	51,270	-45
中国	7,460	11,910	60	56,360	100,230	78	5,310	11,910	124	30,130	100,230	233
香港	2,240	3,800	70	17,240	33,090	92	9,690	3,800	-61	45,560	33,090	-27
台湾	14,000	17,770	27	108,500	176,390	63	5,820	17,770	205	71,660	176,390	146
アメリカ	4,120	4,430	8	36,640	41,650	14	3,040	4,430	46	26,020	41,650	60
ロシア	150	110	-27	1,360	1,910	40	130	110	-15	1,500	1,910	27
シンガポール	270	520	93	4,790	6,120	28	510	520	2	3,830	6,120	60
タイ	1,110	1,080	-3	18,530	26,120	41	200	1,080	440	3,370	26,120	675
マレーシア	200	210	5	2,830	2,210	-22	90	210	133	1,270	2,210	74
オーストラリア	970	560	-42	10,650	12,410	17	300	560	87	2,120	12,410	485
その他	10,820	10,570	-2	74,420	74,990	1	5,990	10,570	76	40,960	74,990	83

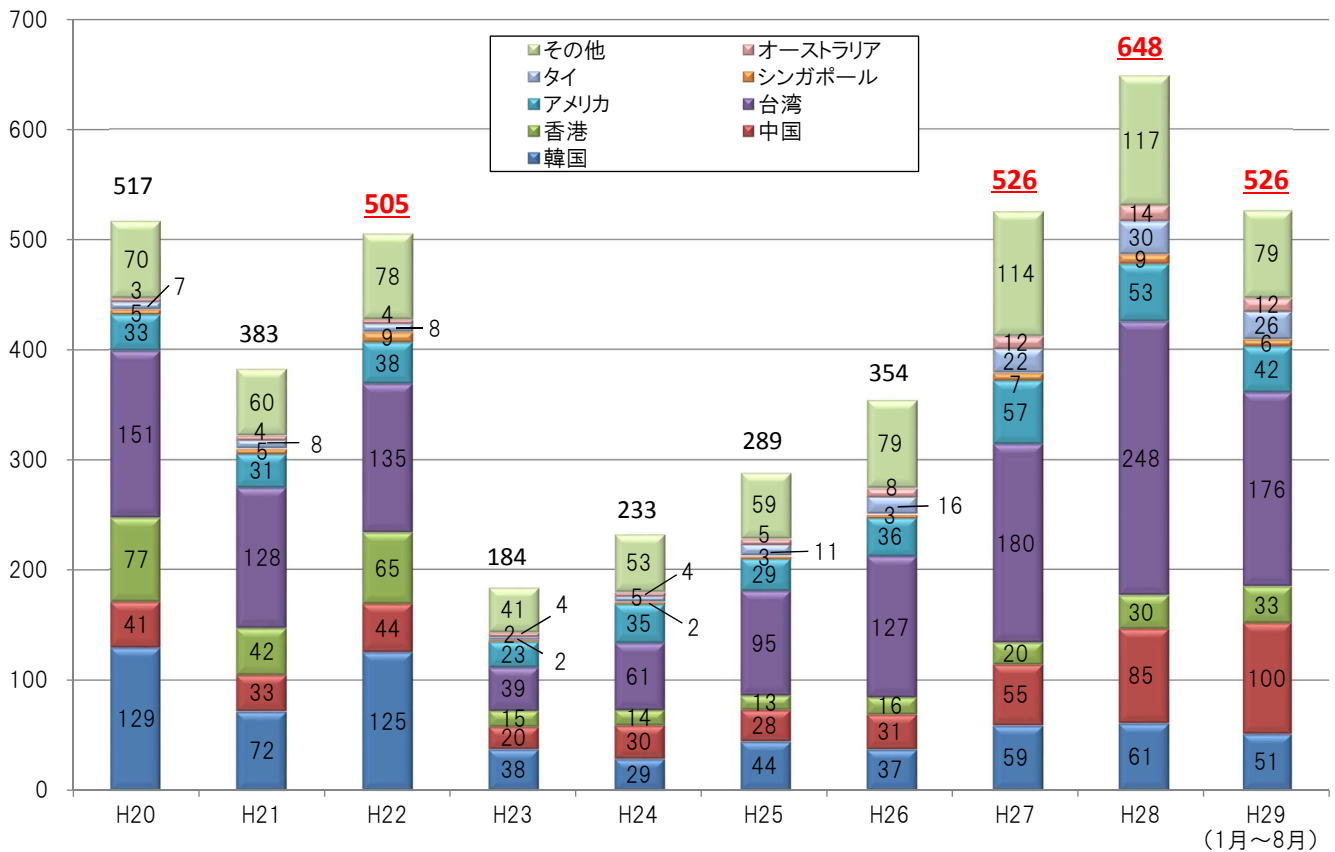
※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計)

別添2-1

東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その2)



千人泊 ○平成20年～29年(1月～8月) 東北運輸局管内の市場別外国人延べ宿泊人数



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添2-2

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その1)



○青森県の8月の増加の要因は、5月からの青森天津定期便の就航(毎週2往復(日、水曜))等による。

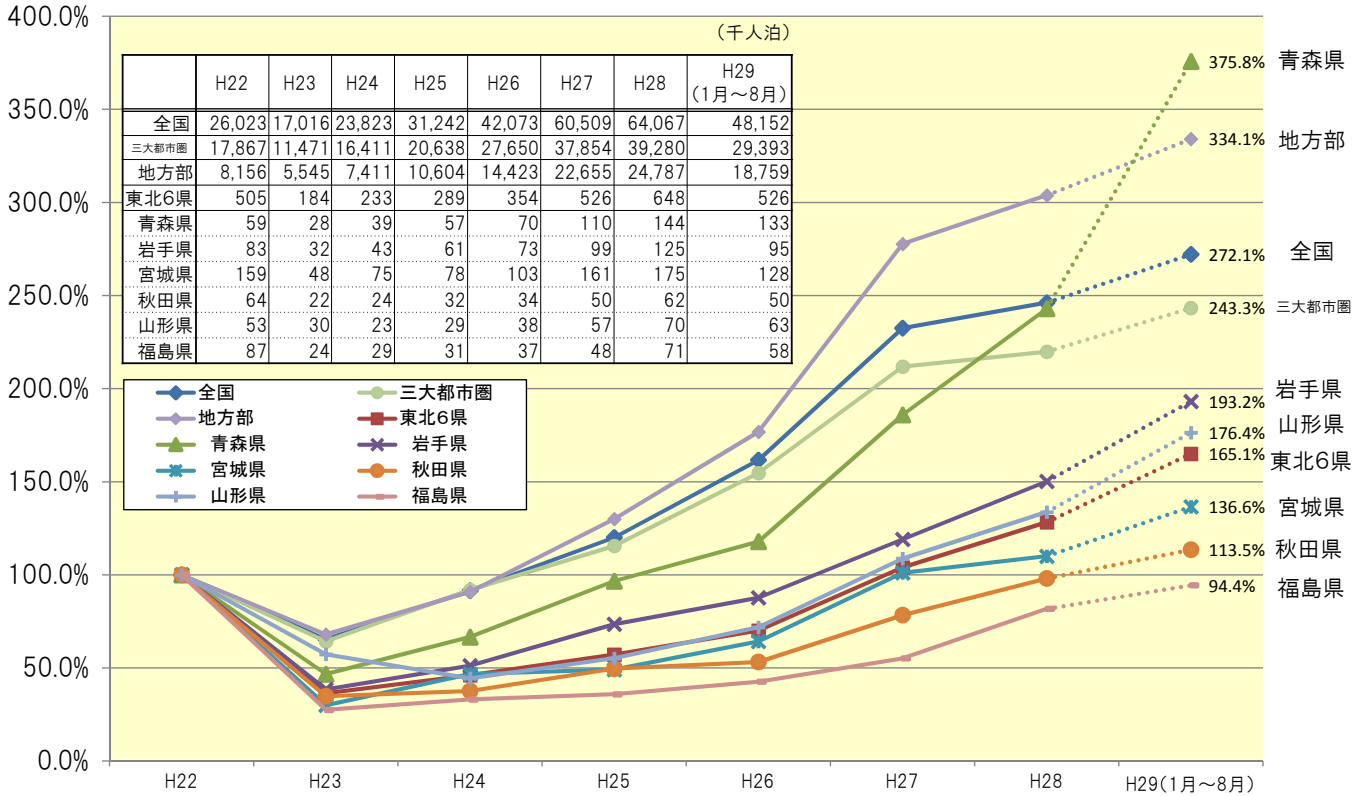
県	平成28年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	総数 (平成29年8月の 前年同月比)			総数 (平成29年1月～8月の 前年同期比)			総数 (平成29年8月の 平成22年同月比)			総数 (平成29年1月～8月の 平成22年同期比)		
	平成28年	平成29年	伸率 (%)	平成28年	平成29年	伸率 (%)	平成22年	平成29年	伸率 (%)	平成22年	平成29年	伸率 (%)
全国	5,209,770	5,898,860	13	44,001,370	48,151,960	9	2,357,410	5,898,860	150	17,694,060	48,151,960	172
東北6県	47,770	56,540	18	371,720	526,390	42	44,640	56,540	27	318,870	526,390	65
青森県	10,980	18,720	70	80,040	133,130	66	5,460	18,720	243	35,430	133,130	276
岩手県	8,340	9,440	13	66,230	95,020	43	6,500	9,440	45	49,180	95,020	93
宮城県	14,860	13,980	-6	103,030	128,280	25	14,570	13,980	-4	93,890	128,280	37
秋田県	6,050	5,630	-7	34,370	49,560	44	4,130	5,630	36	43,650	49,560	14
山形県	3,030	3,440	14	44,040	62,630	42	3,040	3,440	13	35,500	62,630	76
福島県	4,530	5,330	18	44,030	57,790	31	10,940	5,330	-51	61,210	57,790	-6

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計) 別添3-1

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その2)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移（平成22年を100とした場合の指数）



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※H29の指数についてはH22の同期比。

※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

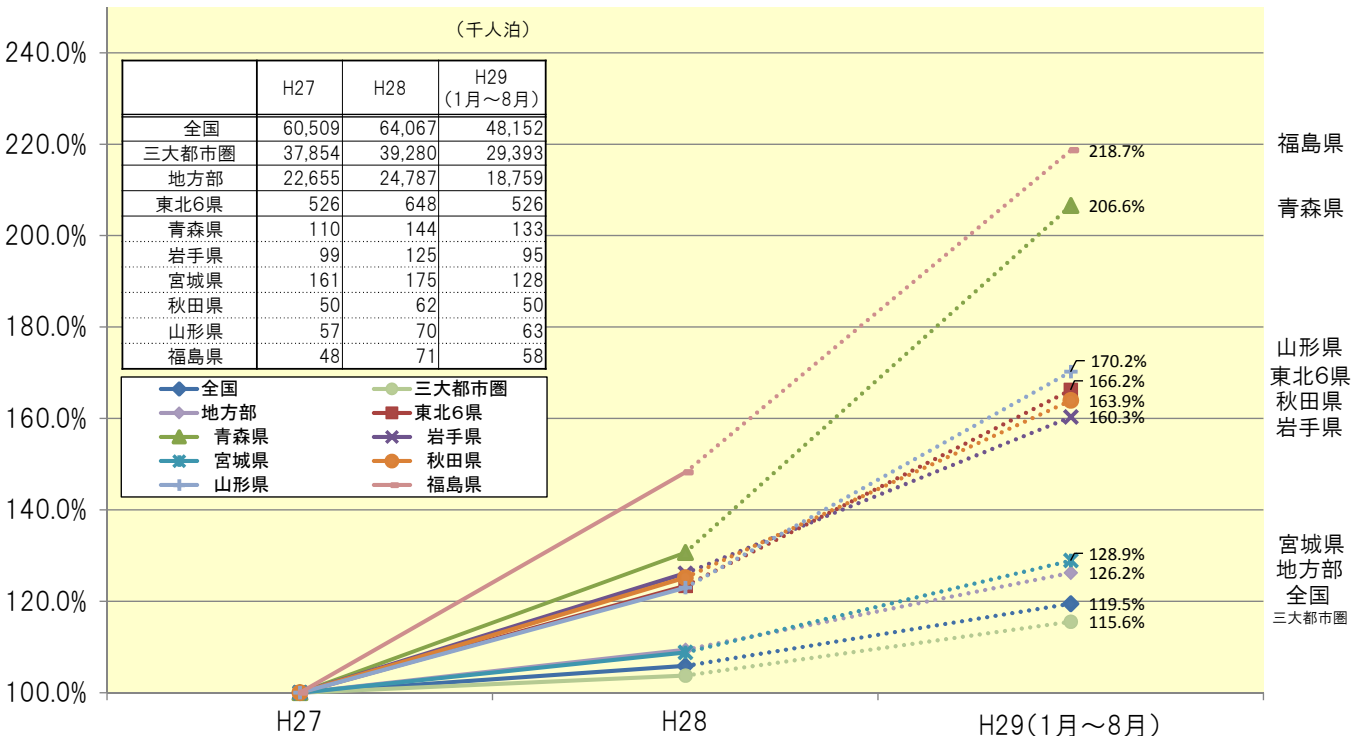
※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

別添3-2

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その3)



○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移（平成27年を100とした場合の指数）



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。

※H29の指数についてはH27の同期比。

※平成29年1月以降は月ごとの第2次速報値。 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

※「明日の日本を支える観光ビジョン」において、東北6県の外国人宿泊者数を2020年150万人泊(2015年の3倍)にすることが掲げられている。

別添3-3